

常盤大学国際被害者学研究所 第3回シンポジウム

Disaster Victimization :

Understanding and Responding to the Impact and Needs of Disaster Victims



災害被害への対応

2005年

— 被災者への影響とニーズを見据えて —

10月13日(木)・14日(金)

両日とも
参加費無料

阪神・淡路大震災から10年目の今年、スマトラ沖地震・津波によるおびただしい数の被災者を映したニュースによって幕をあげ、そして今、私たちの目の前には、巨大ハリケーンによってもたらされた被害から立ち上がり始めたアメリカ市民の姿が放映されています。日本においても、台風や地震、集中豪雨による自然災害が跡を絶ちません。国や地域、文化を問わず、瞬時に、生活のすべてを一変させてしまう災害により、被災者たちはどのような影響を被り、回復のために何を必要としているのでしょうか。アジア太平洋地域から専門家をお招きし、世界各地で被災者の支援に傾けられてきた知恵と経験を学びながら、被災者支援のより有効なネットワーク構築に向けて共に手がかりを探りたいと思います。

1日目 10月13日(木) October 13(Thu)

シンポジウム Symposium

会場：常盤大学 H棟(大講義室)
(受付10:00~)

11:00~11:20 開会式 ※同時通訳がつかます

11:20~12:30 基調講演 Keynote Speech

「被災者保護のための法律・政策上の諸課題」

講師：ピーター・マランズック Peter Malanczuk
香港・香港市立大学法学部教授・学部長

12:30~13:40 休憩

13:40~16:10 パネルディスカッション Panel Discussion
(パネリスト)

- ◆ グレン・エドワーズ Glen Edwards
神戸大学医学部附属医学国際交流センター外国人研究員
- ◆ クリアケ・カリスマワン Kuriake Kharismawan
インドネシア・ソエジヤプラナター・カトリック大学心理学部講師
- ◆ C. ラージ・クマール C. Raj Kumar
香港・香港市立大学法学部専任講師
- ◆ カレン・マクローリン Karen McLaughlin
米国・ボストン警察人身死鑑別特別委員会委員長
- ◆ 中須 正 Tadashi Nakasu
独立行政法人防災科学技術研究所特別技術員
- ◆ D. K. スリヴァスターヴァ D. K. Srivastava
香港・香港市立大学法学部副学部長

〈指定討論者〉

- ◆ クマラヴェル・チョカリンガム Kumaravelu Chockalingam
常盤大学国際被害者学研究所教授
- ◆ 矢嶋 和江 Kazuo Yajima 群馬/バース大学保健科学部教授

〈コーディネーター〉

- ◆ ジョン・ドゥーシッチ John P. J. Dussich
常盤大学国際被害者学研究所長

16:10~16:20 閉会式

16:30~18:30 懇親会 (敬称略、アルファベット順)

2日目 10月14日(金) October 14(Fri)

ワークショップ Workshop

会場：常盤大学 O棟201, 202教室
(受付9:20~)

10:00~12:00

1A (O-201教室) 被災者の心理ケア対策

Therapeutic Strategies to Help Disaster Victims

講師：クリアケ・カリスマワン Kuriake Kharismawan

1B (O-202教室) 災害現場における被害者支援の構築と運用

Managing Victim Services in the Disaster Area

講師：カレン・マクローリン Karen McLaughlin

12:00~13:30 休憩

13:30~15:30

2A (O-201教室) ト라우マ・PTSDからの心理的回復

Psychological Recovery from Trauma and PTSD

講師：グレン・エドワーズ Glen Edwards

2B (O-202教室) 災害後の計画的な被災者支援

Systematic Advocacy in the Aftermath of a Disaster

講師：クマラヴェル・チョカリンガム Kumaravelu Chockalingam

※各ワークショップは定員(20名)になり次第締め切らせていただきます。1つのみの参加も可能です。いずれにも逐次通訳がつかます。(敬称略)

お申込み
方法

参加ご希望の方は、10月7日(金)までに、参加プログラム名(ワークショップの場合は番号も併せて)を明記の上、お名前、ご連絡先電話番号を、FAXまたはEメールにてご連絡下さい。なお、ご来場の際には公共交通機関をご利用下さい。

お問合せ
お申込み先

常盤大学国際被害者学研究所
〒310-8585 水戸市兎和1-430-1
TEL: 029-232-2868, FAX: 029-232-2522
e-mail: tvi@tokiwa.ac.jp (担当: 中村, 坂根)

主催：常盤大学

